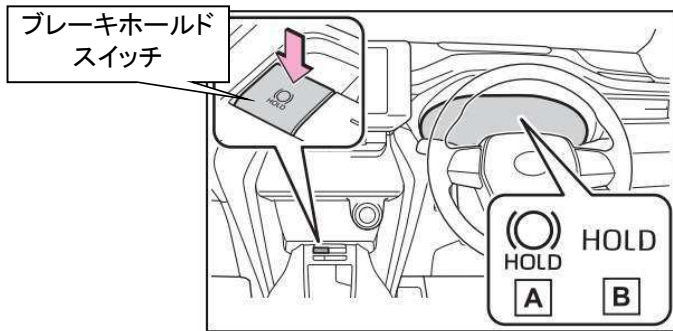




本製品は、純正の『ブレーキホールド機能』をより快適に使用するための製品です。純正機能をただしく理解した上で、ご使用ください。万が一、『ブレーキホールド機能』の誤動作や不注意による事故の損害につきましては、弊社ではその責任を負うことが出来ませんので、ご了承ください。

本説明書では、ブレーキホールドに関する スイッチ、表示灯を 車両取扱説明書と同じ呼称を使い説明します。



シフトポジション P,R,N,D (M)



**ホールド状態**

ブレーキホールド  
作動表示灯(黄)



**スタンバイ状態**

ブレーキホールド  
スタンバイ表示灯(緑)

**ブレーキホールド機能動作条件** (純正同様 以下の条件を すべて満たすこと)

エンジンON  
HV車 READY状態



運転席ドア 閉



運転席シートベルト  
装着

**3つの動作モード**

・純正状態では、エンジン始動のたびに ブレーキホールドスイッチを押して、スタンバイ状態にする必要があります。本製品装着により、エンジン始動時 自動的に あらかじめ設定した動作モードになります。

アクティブモード、スマートモード、ノーマルモードの3つの動作モードを切替えて使用可能。  
簡単な操作で 各モードに切替えできます。

**<アクティブモード>**

ブレーキペダル操作による ブレーキホールド作動/解除が可能です。  
ブレーキペダルによる解除で、クリーブ現象を活用した スムースな発進も可能です。  
一部 欧州車で採用されている方式で、快適にブレーキホールド機能を使用できます。

**<スマートモード>**

純正の操作感覚で ブレーキホールド作動/解除が可能です。  
**EASY1stGO機能** 搭載により、ブレーキホールド機能利用時にわずらわしかった、始動後、最初の発進時とバックしたあとに切り返しのため前進する時 すぐにホールド状態になるのを停止します。  
前進発進後15km/h以上になってからスタンバイ状態とすることで、快適なブレーキホールド機能を実現しました。

**<ノーマルモード>**

本製品装着後もかんたんな操作で、純正動作モードにすることが可能。  
ブレーキホールドを使用する場合は、純正状態同様 ブレーキホールドスイッチを操作します。

ナビ/TVキャンセラーと併せて ご使用いただく場合

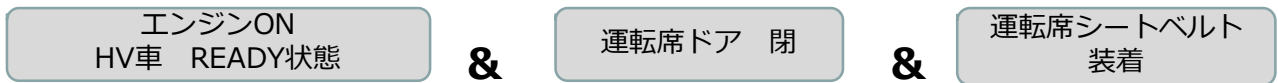
ブレーキホールド中の映像視聴確認メッセージが表示された際、**“しない”**を選択してください。

MENU→設定・編集→オーディオ→共通 で、“する”/“しない”を変更可能です。

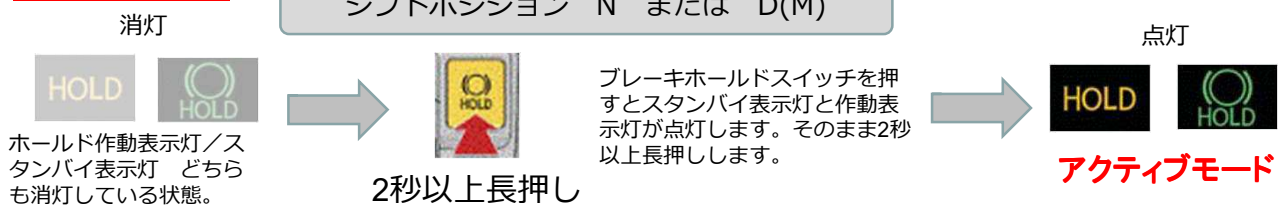
動作モード	ホールド 作動方法	ホールド 解除方法
<b>アクティブモード</b> ブレーキペダルで操作 クリープ現象が使える	車両停止後、ブレーキペダルを少し踏み増し。	・いったんブレーキをゆるめて、再度ブレーキを踏み込んで解除。 クリープ現象を使いゆっくり発進することが可能。 ・アクセルペダルで発進
<b>スマートモード</b>  純正ブレーキホールドの操作性 + <b>EASY1 s t GO機能</b>	純正同様 車両停止後、自動的に。  <b>EASY1 s t GO機能</b> シフトポジション P,R→N,D (M)に切替えた後は、速度15km/h以上になってから、 <b>スタンバイ状態</b> にします。 エンジン始動後、最初の発進時やバックしてから切り返しのため前進する時 <b>ホールド状態</b> になることを停止させ、快適にブレーキホールド機能を利用できるようになります。	・アクセルペダルで発進
<b>ノーマルモード</b> (純正状態)	純正状態 車両停止後、自動的に。	・アクセルペダルで発進

**手動割り込み操作対応:** IGオン後、ブレーキホールドスイッチを押すと、ABHC-08の動作は一時停止します。エンジン再始動 または、モードを再設定するまで 手動操作となります。

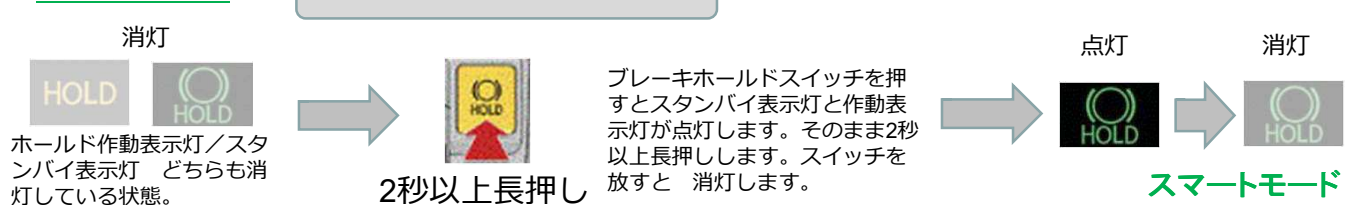
■動作モード切替え方法 (全モードとも 下記の 3条件の状態 で切替えます)



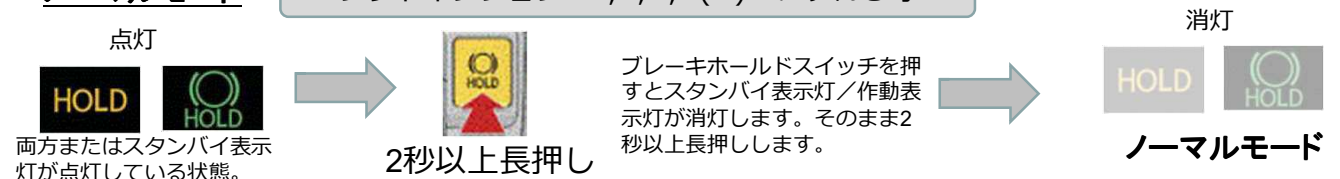
**アクティブモード**



**スマートモード**



**ノーマルモード**



※スタンバイ表示灯が点灯していない状態から始める場合は、一度 ブレーキホールドスイッチを短く押して放し、スタンバイ表示灯を点灯させます。ブレーキホールドを使用する場合は、純正状態同様 ブレーキホールドスイッチを操作します。

## ABHC-08取付け後の動作確認手順、使用方法

\*\*\*\*\* 周囲の安全に気を付けて、動作確認を行ってください。 \*\*\*\*\*

一般的なオートブレーキホールドキットを使用したときのように、エンジンON 直後に ブレーキホールドスタンバイ表示灯は点灯しません。

ブレーキホールド機能動作条件（純正同様 以下の条件を すべて満たすこと）

エンジンON  
HV車 READY状態

&

運転席ドア 閉

&

運転席シートベルト  
装着

本製品は、常にブレーキホールド機能の動作条件をモニターしていますので、順番は構いません。

運転席ドアを閉め→エンジンON(READY)→運転席シートベルト装着 しても、

エンジンON(READY)→運転席ドア 閉 → 運転席シートベルト 装着

どのような順番でも、上記の3条件がそろえば 機能します。

出荷時に **<アクティブモード>** に設定されていますので、アクティブモードから動作確認をします。

### <アクティブモード> 動作確認手順

IGオン後、ブレーキホールドスイッチを押すと、ABHC-08で設定した 動作モードが “一時停止” しますので、ここでは スイッチを押さないでください。

1. エンジンを始動します。
2. 運転席ドアを閉め、運転席シートベルトをします。
3. シフトポジションをD(M)レンジにします。

両方の表示灯:消灯



4. ブレーキペダルを踏む力を少しゆるめ(車が動き出さない程度)した後、 両方の表示灯が点灯するまで ブレーキペダルを踏み込みます。ブレーキホールド状態となります。

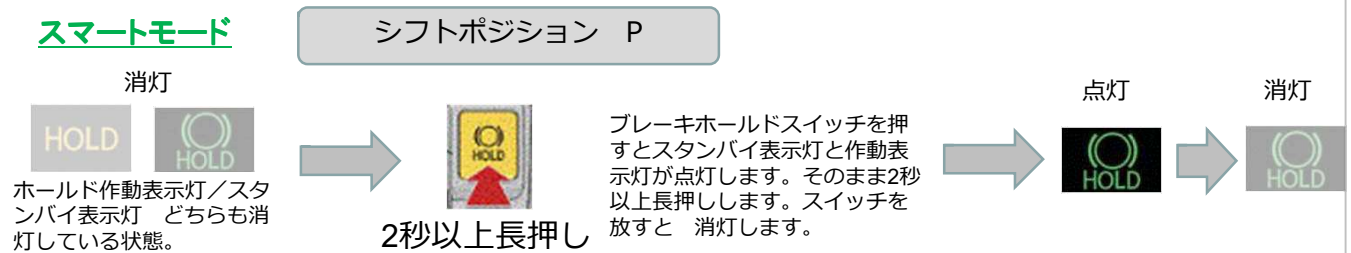
5. ブレーキペダルから足を離すか、踏む力を少し戻した後、 両方の表示灯が消灯するまで ブレーキペダルを踏み込むとブレーキホールドが解除されます。クリープ現象を使った発進ができます。


ブレーキホールド状態からアクセルを踏んで そのまま発進することも可能です。


※シフトポジションR(バック)時には、ブレーキホールドは機能しません。(純正仕様)












## <スマートモード> 動作確認手順

1. シフトポジションをPレンジにします。
2. 下図の操作をし、スマートモードに設定します。



※  が消灯せずに点灯したままとなる場合は、スマートモードになっていません。

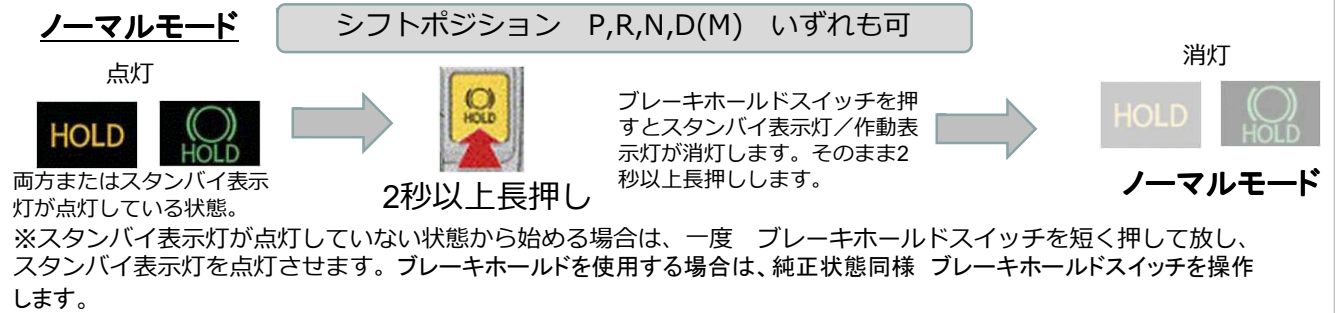
シフトポジション Pレンジのまま、一度 短く ブレーキホールドスイッチを押し、 消灯させたあと、上図の操作で スマートモードに設定します。

3. シフトポジションをD(M)レンジにします。  消灯したまま です
4. 前進発進後15km/h以上になると  点灯します
5. 車両が停止すると   両方の表示灯が点灯し、ブレーキホールド状態となります。
6. ブレーキホールド状態からアクセルを踏んで そのまま発進します。  点灯したまま  消灯します
7. 車両が停止すると   両方の表示灯が点灯し、ブレーキホールド状態となります。
8. シフトポジションを R、Pレンジにすると   消灯します。
8. 再び シフトポジションをD(M)レンジにします。  消灯したまま です 以降 4. ~と同様です。

※シフトポジションR(バック)時には、ブレーキホールドは機能しません。(純正仕様)

## <ノーマルモード> 動作確認手順

お車を他の方が運転する場合などに、ABHC-08の動作を停止させ、純正状態にすることができます。  
設定したABHC-08の動作モードは、エンジンOFFにしてもメモリーされています。



1. 上図の操作をし、ノーマルモードに設定します。
2. ABHC-08の動作が停止し、純正状態となります。
3. ブレーキホールドスイッチを押すと、純正のブレーキホールド機能を使用できます。

※シフトポジションR(バック)時には、ブレーキホールドは機能しません。(純正仕様)

## <アクティブモード> 使用方法

設定したABHC-08の動作モードは、エンジンOFFにしてもメモリーされています。

**手動割り込み操作対応:** IGオン後、ブレーキホールドスイッチを押すと、ABHC-08の動作は一時停止します。  
エンジン再始動 または、モードを再設定するまで 手動操作となります。

エンジンON  
HV車 READY状態

&



運転席ドア 閉

&



運転席シートベルト  
装着

駐車場から出るときなど、走り出してから シートベルトをしても機能します。

・シフトポジションをD(M)レンジにし、走行します。

・車両を停止した後、  両方の表示灯が点灯するまで ブレーキペダルを踏み込むと、ブレーキホールド状態となり、ブレーキペダルから足を離すことができます。

・そのままアクセルペダルを踏んで、発進することができます。

  両方の表示灯が消灯するまで

ブレーキペダルを踏み込むとブレーキホールドが解除されます。クリーブ現象を使った発進ができます。

※シフトポジションR(バック)時には、ブレーキホールドは機能しません。(純正仕様)

※ブレーキホールドを作動/解除するためのブレーキペダル踏み込み量は変更できません。

(安全に解除できる設定にしてあります)

## <スマートモード> 使用方法

設定したABHC-08の動作モードは、エンジンOFFにしてもメモリーされています。

**手動割り込み操作対応:** IGオン後、ブレーキホールドスイッチを押すと、ABHC-08の動作は一時停止します。  
エンジン再始動 または、モードを再設定するまで 手動操作となります。

<スマートモード> **動作確認** の内容と同じですので、P.4 をご覧ください。

## <ノーマルモード> 使用方法

設定したABHC-08の動作モードは、エンジンOFFにしてもメモリーされています。

<ノーマルモード> **動作確認** の内容と同じですので、P.5 をご覧ください。

ABHC-08の動作は停止していますので、純正状態です。車両の取扱説明書をご覧ください。